

科学研究費助成事業（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	15H05764	研究期間	平成27年度～平成31年度
研究課題名	磁気マーカーを用いた磁氣的バイオ検査法の深化と先端バイオセンシングシステムの開発	研究代表者 (所属・職) (平成30年3月現在)	圓福 敬二 (九州大学・超伝導システム 科学研究センター・教授)

【平成30年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準	
	A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	A-	当初目標に向けて概ね順調に研究が進展しており、一定の成果が見込まれるが、一部に遅れ等が認められるため、今後努力が必要である
	B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
(意見等)		
<p>本研究は、ナノメートルサイズの磁気微粒子の表面に高分子を介して検査抗体や薬剤を結合させた磁気マーカー抗体と高感度磁気センサを組み合わせた磁氣的バイオ検査法により、新機能及び高感度な医療・医薬分野の診断・解析機器を開発しようとする研究である。</p> <p>研究期間の前半3年で目指した、(1) 磁気マーカーの特性解析法、(2) 磁気センサシステム、(3) 磁気バイオ検査法について、国際的に最先端の成果をあげつつあり、また磁気イメージングについても3次元スキャンを必要としない手法を開発しており、研究の進捗状況は順調である。</p>		